

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 土岐紅陵高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和6年1月19日(金) 9:30～12:30
- 3 開催場所 土岐市文化プラザ
(9:30から【課題解決学習発表会】を参観。その後、会議を開催した。)

- 4 参加者

会 長	土本 泰	至学館大学職員
委 員	伊藤 瑛子	美濃焼おかみ塾
	加藤 美由紀	本校PTA副会長
	神崎 弘範	土岐市立西陵中学校校長
	後藤 淳	土岐市立下石小学校校長
	佐藤 三佐枝	下石女性の会会長 (欠席)
	曾我 穂高	株式会社 office sogas 代表取締役
	土本 訓子	土岐市まちづくり推進課長
	前田 宏香	土岐市立西部こども園園長
	山田 みどり	土岐商工会議所事務局長 (欠席)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 学 校 側 | 相川 長徳 | 校長 |
| | 木澤 朗 | 教頭 |
| | 塩崎 勉 | 事務長 (欠席) |
| | 金子 浩隆 | 教務部長 |
| | 坂崎 陽祐 | 生徒支援部長 |
| | 薄田 直輝 | 進路支援部長 |
| | 井上 裕美子 | 活性化推進部長 |

5 会議の概要(協議事項)

(1) 後期の学校運営

- ・＜課題解決学習＞発表会参観
- ・各種行事等

意見1：プレゼンテーションソフトを活用し、フィールドワークから得た成果が研究としてうまく発表としてまとめられていた。人前で臆することなく発表できることが素晴らしい。また、学校の指導も随所に窺える発表であった。

意見2：高校で「課題解決、追究」ができた経験は、自信・学びになる良い取り組みである。課題、目的意識が明確で、引き続きこのような発表を続けてほしい。

意見3：発表後に、客席から「このテーマで発表してくれて『ありがとう』」と、自分事として発言した生徒に対して、周囲の生徒が素直に受容する態度に感動した。教員も、そのような各生徒の特性に「気づく」ための知識・感覚を、研修等で高めてほしい。

意見4：課題の設定が肝心であり「なぜ」が明確であれば、課題は焦点化する。形式的な研究手法(フィールドワーク)ではなく、課題が焦点化されていれば手法がみえる。

意見5：研究成果の発表には、結論に至る根拠が必要であり、十分な指導が必要である。調

べたことをすべて発表するのではなく、ポイントを絞り、伝えたいことを焦点化する。また、他者の視点が必要で、発表前に見え方や内容等を客観的に意見交換する場があると良い。

意見6：地域の課題は身近にあり、その課題をテーマに選ぶともっと地域に愛着が沸く。

意見7：年度当初から外部アドバイザーとして研究に関わったが、研究の進め方等の見通しが持てないまま時間が過ぎた。研究体制のビジョンを早期に示してほしい。

意見8：就職者の発表は1,2年生の進路研究の参考になる。進路決定の理由を示すと、より参考になる。また、学校全体の就職状況を示すと1,2年生にとっては良かったのではないかと。就職者の発表がもっと聞きたかった。

⇒ 次週から、校内で「紅陵エキシビジョン」として、校内就職者の進路研究状況を公開している。

(2) 令和5年度の学校評価

・自己評価【教務部 生徒支援部 進路支援部 その他】

意見1：各分掌の自己評価では、前年度と比較して改善したことを伺うことができた。学校内で「これだけは実行する」といった具体的な改善点の共有化ができると良い。

意見2：進路支援部の課題が見えている。その他の分掌も、課題解決に力を入れていただくことで、より良い土岐紅陵高校になる。

意見3：定期考査等で、学力差に開きがある。習熟度の低い生徒への指導、宿題等を位置付けてほしい。また、部活動加入者が少ないので、活動しない生徒の生活のリズム等が心配である。部活動の活性化を望む。

意見4：厳しいだけの生徒指導では、時代にはそぐわない。学校としての指導の手段が奪われる一方で、生徒の自己責任が大きくなっている。本校は、様々な指導を調和させながら、粘り強く指導していることが理解できる。

意見5：冬の女子の制服の着こなしが、地域では「自由でいいね」と勘違いが起きている。

意見6：本校は、一人一人の生徒は社会性を身につけていて、生活が安定している。集団になったとき、馴染まない生徒がいてと学級、学校が落ち着かない。個別の生徒とどれだけ話ができていくか。本校の現状を見ると、それができていると感じられる。

意見7：「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」の3年間を通したビジョンを示せると良い。

意見8：地域の祭りの実行委員会だけでは発信力がないので、本校が関わることでPR活動やSNS発信等に力を貸してほしい。

6 会議のまとめ

第3回学校運営協議会は、10人の委員のうち8人の出席により開催した。土岐市文化プラザサンホールにて3年次代表生徒の「課題解決学習発表会」の参観後し、その後、研修室にて会議を開催した。

まず後期の学校運営について「課題解決学習発表会」を中心に建設的な意見をいただいた。続いて、学校各分掌の自己評価をもとに、各委員から今年度の学校運営について、多くの視点から意見を得て協議を深めた。最後に、令和6年度の学校運営について、令和5年度の学校運営を基盤としつつ、学校運営協議会の意見を含めた学校関係者評価を加味して、改善を図ることを確認した。